

# 中国地方国際物流戦略チームの取り組み状況

---

平成30年10月9日

中国地方国際物流戦略チーム事務局

# 中国地方国際物流戦略チームの概要

## 設置目的

- 中国・ASEAN等が生産拠点・販売拠点として急成長し、国内企業が調達・製造・販売拠点をアジアにシフト
- 我が国の経済活動を支える国際物流と国内の陸・海・空の各輸送モードが有機的に結びついた迅速、低廉でシームレスな物流ネットワークの構築が必要
- 関係機関相互の密接な連携により、地域の実情に応じた国際物流のボトルネックの解消と、効率的な新しい物流システムの構築を目指す

## 組織

中国地方国際物流戦略チーム（本会議）委員名簿

	所属及び役職
経済団体等	一般社団法人 中国経済連合会 会長（本部長）
	中国地方商工会議所連合会 会頭
有識者	広島大学 名誉教授
	岡山大学大学院 社会文化科学研究科 教授
	島根県立大学 総合政策学部 教授
物流関係団体等	広島大学大学院 工学研究科 准教授
	中国地方海運組合連合会 会長
	中国地方港運協会 会長
	神戸通関業会 理事長
	門司通関業会 会長
	中国トラック協会 会長
	中国地方倉庫協会連合会 会長
	中国冷蔵倉庫協議会 会長
	広島国際航空貨物運送協会 会長
	日本貨物鉄道株式会社 関西支社 広島支店長
地方公共団体等	鳥取県知事
	島根県知事
	岡山県知事
	広島県知事
	山口県知事
	呉市長
境港管理組合 管理者	

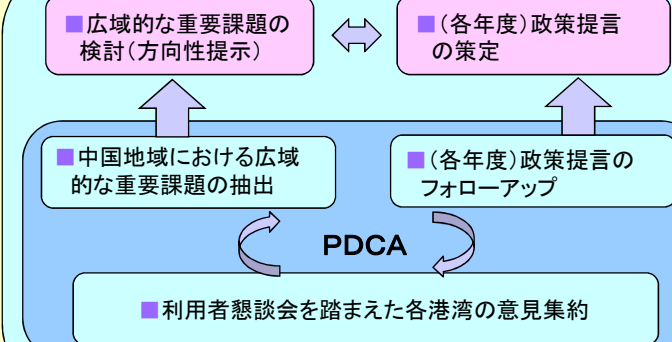
	所属及び役職
地方支分部局等	総務省 中国総合通信局長
	法務省 広島入国管理局長
	財務省 神戸税関長
	財務省 門司税関長
	厚生労働省 広島検疫所長
	厚生労働省 神戸検疫所長
	厚生労働省 福岡検疫所 門司検疫所支所長
	農林水産省 神戸植物防疫所長
	農林水産省 動物検疫所 神戸支所長
	経済産業省 中国経済産業局長
	国土交通省 中国地方整備局長
	国土交通省 中国地方整備局 副局長
	国土交通省 中国運輸局長
	国土交通省 大阪航空局長
	海上保安庁 第六管区海上保安本部長
	海上保安庁 第七管区海上保安本部長
	海上保安庁 第八管区海上保安本部長
株式会社日本政策投資銀行 中国支店長	

### 本会議

- 中国地方国際物流戦略チームの活動方針の策定
- 活動方針に基づく、政策提言の方向性策定



### 部会



### 利用者懇談会

- 各港湾における取り組み状況・課題に関する意見交換

## 中国地方国際物流戦略チームの活動概要（2006年度～2018年度）

- ・「中国地方国際物流戦略チーム」では、2006年8月の設置以降、**7回の本会議、18回の部会、37回の各港利用者懇談会**を開催。
- ・利用者懇談会で頂いた意見・要望をもとに、部会・本会議で政策提言へ反映させ、政府や中央省庁へ要望を行っている。

## 【利用者懇談会における意見】

- ・バルク貨物への支援策の検討
- ・港湾施設の新規整備、維持補修
- ・道路整備によるボトルネックや渋滞の解消
- ・夜間入出港、航行の規制緩和
- ・専用岸壁の改良や航路の維持浚渫への補助
- ・新規航路の誘致、既存航路の増便・維持支援
- ・港湾施設利用料の減免
- ・各種行政手続きの簡素化
- ・観光と物流の協調
- ・港の連携に向けた実務レベルの勉強会実施
- ・物流機能の強化に向けた内航定期航路誘致
- ・災害時の避難経路確保や港湾施設の耐震化
- ・船員不足、高齢化に対する行政の支援

等



利用者の声を聞き、物流の更なる効率化を目指します

## 【政策提言へ反映（2018）】

## 産業活動の国際競争力強化に資する物流の実現

- 国際バルク戦略港湾、日本海側拠点港、国際拠点港湾等における機能の充実
- 国際物流機能の維持・強化

## 国内物流の効率化に向けた連携の強化

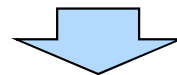
- 地域間等の連携による物流効率化
- 多様な関係者との連携と協力による物流効率化

## 労働力不足に対する人材確保・育成・活用施策の促進

- 人材確保・育成施策促進
- 事業者間連携の促進
- ICT等の先進的技術活用

## 大規模災害に備えた強靱な物流ネットワークの構築

- 物流におけるリダンダンシーの確保、災害に強い物流システム
- 災害時における支援物資の輸送ネットワークの強靱化



## 【要望活動】



中国地方国際物流戦略チーム有志一同による政府への要望活動状況(H29.11.16)

# 本会議、部会の開催

直近では『第7回本会議』を開催し、中国地方の国際物流に携わる産学官の関係者により、昨今の社会経済情勢を踏まえた新たな取り組み方針「産業競争力強化のための物流の連携強化と生産性向上」が議決された。また、『第18回部会』を開催し、平成30年7月豪雨災害を踏まえ、被災地・産業活動継続への支援に不可欠な、物流ネットワークの強靱化の重要性を加えた政策提言案についての意見交換が行われた。

## 第7回本会議

開催日：2017年5月25日(木)  
開催場所：グラントプリンスホテル広島  
出席者：本会議委員31名



### 主な意見内容

#### (物流関係団体)

- ・内航海運の船舶、船員の高齢化が課題。今年から民間の海技士養成施設を加えるなど、事業者ベースの船員確保・育成に取り組み始めた。
- ・本船からのE-MAIL活用による一斉通報(保安部・運輸局)、本船の証書の通知方法の改善など、港運事業者の負担を軽減する合理化を検討して頂きたい。
- ・申告官署の自由化等に係る法律が改正され、今年10月に改正通関業法と同時に施行される。改正通関業法は一定の条件下で在宅勤務も可能。働き方改革により女性通関士が増え、労働力確保にも繋がると期待している。
- ・トラック業界は深刻なドライバー不足で、その要因は長時間労働と思われる。長時間労働は近距離輸送でも発生しており、労働時間短縮のため、手待ち時間の短縮を図りたい。海上コンテナの取扱においても、作業効率の改善をお願いしたい。
- ・倉庫は災害時に大きな役割を担っている。BCPIにも強い関心がある。
- ・冷蔵貨物は入と出のバランスが悪いので、出ていく荷物の育成を図って頂きたい。うまく冷蔵倉庫を使って頂き、輸出入を促進したい。
- ・国際航空貨物で農水産物の輸出に力を入れていきたい。中国地方ブランドの水産物の拡販に協力させて頂きたい。
- ・JR貨物も往路と復路に偏りがある。発着地の連携を図ることで到着貨物の改善を図り、共同輸配送のお手伝いをする事で鉄道輸送を物流の効率化に寄与したい。

#### (港湾管理者)

- ・各港で長期構想検討、港湾計画改定により、物流高度化について検討を深める。

#### (有識者)

- ・キーワードとして、「人材確保・育成」と「連携」、それを踏まえた「物流事業者の強化」が挙げられる。まず民で連携していく必要があり、それを誘導するように、官が支援措置を明確に出す必要がある。
- ・各自治体が産業振興についてどう考えているか、明確にして頂きたい。

## 第18回部会

開催日：2018年9月18日(火)  
開催場所：グラントプリンスホテル広島  
出席者：部会委員37名



### 主な意見内容

#### (物流関係団体)

- ・7月豪雨災害は陸上交通が寸断され、海上交通により支援物資が輸送された。近隣港湾の連携がより必要になる。
- ・トラック関係とか船員関係も人手不足が問題になっているが、港運業界も人材確保に現在苦慮している。
- ・一企業、一地域のみでの復興力ではなく、地域連携が非常に大事。

#### (物流関係企業等)

- ・物量を増やし、事業を拡大、効率化をしたいと思っているが、港湾地域に倉庫が不足している。
- ・公共埠頭の浚渫、耐震化を、強力に進めていただきたい。
- ・BCPの対応として、普段から鉄道と船の連携を視野に入れておく必要がある。

#### (港湾管理者)

- ・7月豪雨災害による物流機能の寸断は、企業活動や住民生活に大きく影響するので、大規模災害に備えた国土強靱化やリダンダンシー確保のため、山陰側の港を含むインフラ整備の重要性が再認識された。

#### (有識者)

- ・生産年齢人口が今後減少していく中、女性、65歳以上のシニア層、その他外国人も含めた人材の確保・育成が求められていく。また、人材の新規採用が難しくなるなか、今後ますます重要になるのが、採用した人材の定着。柔軟な働き方が可能な職場環境を各企業がいかに情報発信していくかが、人材の確保や定着につながっていく。
- ・BCPに関して積極的に何か代替案を確保していく様な試みをもっと前のめりにやらないと、国土強靱化と言っても、具体的な話にならない。
- ・倉庫などの拠点と海上輸送や鉄道輸送などのルート、これら拠点とルートの2つの代替、それを日常的に用意する必要がある。コストの負担を関係者間でどうやって調整するか、各関係機関が集う国際物流戦略チームで検討すべき。

・中国地方国際物流戦略チームの取組の一つとして、港湾利用者の方々の物流全般に関するニーズを把握し、港の機能改善等に反映させるために、利用者懇談会を開催している。

・2016年度以降、9港(浜田港、岩国港、大竹港、宇部港、小野田港、呉港、水島港、福山港、尾道糸崎港)で開催を行っており、引き続き管内各港の状況変化を鑑みながらご意見・ご要望をいただき、政策提言に反映する。

①浜田港利用者懇談会

**開催概要**

- 開催日：2016年6月23日(木)
- 会場：石中央文化ホール
- 参加企業：地元企業等13者

**主な意見内容**

- ・コンテナ航路の利便性向上(増便)
- ・倉庫の新たな需要への対応  
(SOLAS区域のセキュリティ向上に伴う保管需要、海上一括大量輸送に向けた大容量保管場所の需要)
- ・山陰道の早期整備への期待
- ・海上コンテナ輸送のアクセス道路の整備  
(港内の地区間・浜田港から工業団地へのアクセス、交差点改良の促進)

②岩国港・大竹港利用者懇談会

**開催概要**

- 開催日：2016年12月7日(木)
- 会場：岩国国際観光ホテル
- 参加企業：地元企業14社

**主な意見内容**

- 【岩国港】・岩国臨港道路の早期完成
- 【大竹港】・船舶の大型化に対応した岸壁整備  
・岩国臨港道路の大竹港側への延伸  
・コンテナ作業スペースが手狭
- 【共通】・岩国大竹道路の早期完成  
・幹線道路に接続するアクセス道路の改善  
・岩国港・大竹港の連携に関する実務レベルの検討

③宇部港・小野田港利用者懇談会

**開催概要**

- 開催日：2017年2月9日(木)
- 会場：宇部興産ビル
- 参加企業：地元企業13社

**主な意見内容**

- 【宇部港】・石炭の需要増と船舶大型化に対応する新たな大水深岸壁整備  
・コンテナ取扱い機能の拡充  
(危険物上屋の新設、コンテナヤードの拡大等)  
・専用施設の維持浚渫への公的支援  
・トラックドライバー不足を補う内航船の定期航路の拡充  
(関東方面へのRORO船)
- 【小野田港】・泊地や航路の水深の回復(維持浚渫)  
・生石灰を扱う野積み場の補修(水はけの改善)

④呉港利用者懇談会

**開催概要**

- 開催日：2017年12月25日(月)
- 会場：呉市役所
- 参加企業：地元企業9社

**主な意見内容**

- (阿賀) ・岸壁延長の不足
- (マリアノリス地区) ・岸壁利用時の運用面の改善  
・内航定期航路誘致(物流機能の強化)
- (広地区) ・公共バスの維持浚渫
- (宝町地区) ・ふ頭の再編・機能回復
- (共通) ・バスの水深・延長の確保
- (その他) ・船舶航行環境の改善(航路水深の確保)

⑤水島港利用者懇談会

**開催概要**

- 開催日：2018年2月9日(金)
- 会場：水島愛あいサロン
- 参加企業：地元企業17社

**主な意見内容**

- (玉島地区) ・船舶の大型化に伴う公共バスの改善  
・コンテナヤードの拡張  
・水島港国際物流ターミナル整備事業の早期完成  
・玉島東航路の整備促進  
・災害時における避難経路の確保
- (水島地区) ・西公共埠頭の耐震化や船舶大型化への対応  
・民有の岸壁や航路・泊地維持浚渫への国の支援
- (その他) ・備讃瀬戸航路の南北連絡航路の浅所解消  
水島港における錨地の確保・拡張  
・通勤時における岡山市～倉敷市の渋滞緩和対策

⑥福山港・尾道糸崎港利用者懇談会

**開催概要**

- 開催日：2018年6月28日(金)
- 会場：エピコRiM
- 参加企業：地元企業15社

**主な意見内容**

- 【福山港】・ふ頭再編改良事業の早期完成、後背地の拡充  
・コンテナターミナルのコンクリート舗装の補修  
・荷役機械の故障時の対応強化  
・安全通路の確保
- 【尾道糸崎港】・航路・泊地・貯木場の浚渫  
・既存施設の老朽化に伴う維持補修
- 【その他】・入り江大橋や周辺道路の渋滞緩和対策  
・福山道路・木原道路の早期整備  
・船員不足・高齢化に対する行政の支援

## 【参考】中国地方国際物流戦略チームの活動経緯

年月	本会議・部会等	利用者懇談会等
<b>【第Ⅰ期】 設立と緊急提言</b>		
2006 (H18)	8月 9月 第1回本会議 第1回部会、第1回勉強会	広島港・大竹港①／徳山下松港①／水島港①／ 浜田港①／境港①
2007 (H19)	1月 3月 5月 6月 第2回部会 第3回部会 第2回本会議 緊急提言発表	鳥取港①／呉港①／福山港・尾道系崎港①／ 宇部港・小野田港①
<b>【第Ⅱ期】 緊急提言を踏まえたアクションプランの作成</b>		
2007 (H19)	9月 12月 第4回部会 第5回部会	(7月)中国地方国際物流シンポジウム (9月)国際物流懇談会 in 山口
2008	2月	アクションプラン発表
<b>【第Ⅲ期】 提言の深化とバルクターミナル構想に係る検討</b>		
2008 (H20)	6月 第3回本会議	(9月)大竹港シンポジウム(後援)  呉港②／鳥取港②・境港②／浜田港②／水島港② ／広島港②
2009 (H21)	1月 5月 9月 12月 第6回部会 第7回部会 第4回本会議 第8回部会	徳山下松港②・三田尻中関港①／ 岩国港①・大竹港②／尾道系崎港②／ 宇部港・小野田港②
2010 (H22)	1月 2月 3月 6月 第9回部会	(1月)中国地方のバルク港湾の今後を考えるフォーラム (2月)バルクフォーラム in 周南 in福山 (3月)物流セミナー
<b>【第Ⅳ期】 震災を踏まえた地域防災力と産業競争力の強化に向けた検討</b>		
2011 (H23)	3/11 3/22 7/22 8月 【東日本大震災】 第10回部会 第5回本会議 政策提言とりまとめ	
2012 (H24)	3/1 第11回部会	(3月)国際物流フォーラム2012

年月日	本会議・部会等	利用者懇談会等
<b>【第Ⅳ期】 震災を踏まえた地域防災力と産業競争力の強化に向けた検討</b>		
2013 (H25)	1/18 第12回部会	境港③／水島港③／広島港③／ 宇部港・小野田港③／岩国港・大竹港② 福山港・尾道系崎港③／浜田港③
2014 (H26)	3/12 10/17 第13回部会 第14回部会	呉港③／鳥取港③／ 徳山下松港・三田尻中関港③ (7月)阪神港利用促進プロジェクト活性化セミナー (後援)
2015 (H27)	12/2 第15回部会	広島港④／宇野港①
2016 (H28)	2/17 8/25 第6回本会議 第16回部会	境港④／浜田港④／岩国港・大竹港③／
2017		宇部港・小野田港④
<b>【第Ⅴ期】 産業競争力強化のための物流の連携強化、生産性向上及び物流ネットワークの強靱化に向けた検討</b>		
2017 (H29)	5/25 8/25 第7回本会議 第17回部会	呉港④
2018 (H30)	9/18 10/9 第18回部会 第8回本会議	水島港④／福山港・尾道系崎港④

今後の予定 (H30d)

- 11月下旬 政策提言に基づく要望活動
- 1月～2月頃 徳山下松港・三田尻中関港利用者懇談会